- ●「Netcommunity OG400X/OG800X(製造コード「422」)」配下に本商品を複数台接続する際には下記設定を行います
- 1. 「Netcommunity OG400X/OG800X (製造コード「422」)」へのログイン
 - (1)「Netcommunity OG400X/OG800X(製造コード「422」)」(以下OG)のLANポートに PC等の端末を接続し、端末にアドレス付与が行われている事を確認します。
 - (2)WEBブラウザを起動し、「<u>http://ntt.setup/</u>」 もしくは OGのIPアドレスを入力します。
 ※OGのIPアドレス初期値:「<u>http://192.168.1.1/</u>」
 - (3)ブラウザ認証のページが表示されるのでログインID/パスワードを入力します。
 - (4) OGの設定画面が開くので、次項以降の設定を確認します。

【注意事項】Webブラウザソフトの「戻る」/「進む」は使用しないこと。

- 2.0G設定画面の操作(払い出しアドレスの固定割付)
 - (1) 左メニューの「ルータ設定」→「LANインタフェース設定」を選択します。
 - (2) 画面を下にスクロールし、「DHCPv4固定割付テーブル」を表示します。
 - (3)「AP-500KI」に払い出しを行うIPアドレスの固定割付を行います。



※1 手順(3)については、「AP-500KI」の台数分を設定する必要があります。 ※2 P4 「<参考> WAN側MACアドレスの確認方法」を参照してください。

- 3.0G設定画面の操作(IPv4ルーティング)
 - (1) 左メニューの「ルータ設定」→「ルーティング設定」→「IPv4ルーティング」を選択します。
 - (2) 画面を下にスクロールし、「スタティック送信元ルート」を表示します。
 - (3)「編集」を押下します。



3. OG設定画面の操作(IPv4ルーティング)

(4)送信元IPルーティングを設定します。

	ルータ設定>ルーティング設定>IPv4ルーティング
GW装置	IPv4ルーティング
バージョン	
再起動	スタティックIPv4送信元ルートの設定を行います。
<u>トップページへ戻る</u>	<注意事項> ・各設定項目において、データの登録/変更/削除 ・「設定保存」ボタンをクリックせずに再起動や電源C (4)送信元IPルーティングを設定します。
⊙ 基本設定	送信元ルーティングテーブル1 送信元IPアドレス:「AP-500KI」のIPアドレス
 ● ルータ設定 ● リンク設定 	送信元ルーディング設定」
● LAN インタフェース設定	マスク長 ·8~32の間で入力してください。
● <u>WAN1ノメノェース設定</u> ● ルーティング設定	ゲートウェイ PPP1 V
 ○ IPv4ルーティング ○ IPv6ルーティング 	ゲートウェイIPアドレス・ゲートウェイで「IPアドレス指定」を選択した場合は、IPv4アドレスを入力してください。
● DNS設定 ● マトリフ マか 協設字	※「設定保存」ボタンをクリック後は、保存されたデータが即時有効になります。
 トランスレータ設定 	設定保存 一元に戻す
 ○ フィルタリング設定 	
● <u>VPN設定</u> ● VPNパススルー設定	
◎ <u>UPnP設定</u>	
○ <u>ブリッジ設定</u>	
◎ <u>マルナキャスト間に信設定</u> ● QoS設定	
◎ Wake on LAN設定	
< >	

※手順(3)(4)については、「AP-500KI」の台数分を設定する必要があります。

●機器の側面または裏面に貼付してあるシールにMACアドレスが記載されています。



写真は縦置きの場合

